

# 第30回日本緩和医療学会学術大会

パシエント・アドボケイト・ラウンジ Patient Advocate Lounge(PAL)

## 参加者の手引き



■日程：2025年7月4日(金)～7月5日(土)

■学術大会会場（福岡国際会議場・マリンメッセA館・マリンメッセB館）

■PAL会場 国際会議場4階 第9会場(402+403会議室)

■大会長：田村 恵子（大阪歯科大学 教授）

第30回日本緩和医療学会学術大会  
PAL 運営委託：全国がん患者団体連合会

## 患者アドボケイト・ラウンジ(PAL)参加者の皆様へ

特定非営利活動法人日本緩和医療学会は、緩和医療の発展と普及を目指し、医療従事者だけでなく、患者さんやご家族、市民の皆さまとともに歩んでまいりました。

今回も、緩和医療の最前線を共有し、共に考える場として、第30回日本緩和医療学会学術大会を開催いたします。

- 開催日程:2025年7月4日(金)～7月5日(土)
- 開催場所:福岡国際会議場・マリンメッセ福岡 A館・B館
- メインテーマ:「緩和医療～生老病死を慈しむ～」

### 患者アドボケイト・ラウンジ(Patient Advocate Lounge:PAL)へのご案内

本大会では、患者さんやご家族の声を大切にする場として「患者アドボケイト・ラウンジ(PAL)」を設置いたします。PALは、患者さん・ご家族・医療者・研究者が共に語り合い、緩和医療の未来を考える場です。皆さまの経験や思いが、緩和医療のさらなる発展につながる貴重な機会となります。

こんな方におすすめです

- 緩和医療の最新情報を知りたい
- 同じ立場の方や医療従事者と交流したい
- 自分の経験や思いを共有し、緩和医療に貢献したい

当日は休憩スペースも設けておりますので、安心してご参加ください。

また、本大会では、大会長企画をはじめ、多様な立場の方々とともに緩和医療の本質や今後の展望を深めるセッションを多数ご用意しております。対話を重ねることで、これからの緩和医療についてより深く考える機会となれば幸いです。

ぜひ福岡にお越しいただき、共に学び、語り合しましょう。

会場で皆さまとお会いできることを心より楽しみにしております。



第30回日本緩和医療学会学術大会(JSPM2025)

大会長 田村 恵子

(大阪歯科大学 教授)

## ■PAL セミナー会場：国際会議場 4階 第9会場(402+403会議室)

4F 中・小会議室ゾーン



### 1. PAL プログラムについて

下記①～⑤は PAL 参加者のための特別プログラムです。

参加される日に予定されているプログラムには、必ずご参加ください。

2 日間ともに、ランチョンの開始前(12:10～12:20)にオリエンテーションがありますので、この時間からのご参加をお願いいたします。

※会期中の PAL プログラムのストリーミング配信はございません

※7月 8 日(火)正午から受付を開始するオンデマンド配信について、現地参加者の方は事前申し込み無しでご視聴いただけます

#### ① PAL 企画1-ランチョン 1 日目

日時 7月4日(金)12:20-13:10

概要 生活に密着した患者支援体制について考える ～「ともいき京都」の活動から～

座長 松本 陽子 (NPO 法人愛媛がんサポートおれんじの会)

演者 市原 香織 (特定非営利活動法人 ともいき京都)

#### ② PAL 企画2-ディスカッション 1 日目

日時 7月4日(金)13:30-14:30

座長 下山 理史 (愛知県がんセンター 緩和ケア部)・松本 陽子 (NPO 法人愛媛がんサポートおれんじの会)

ファシリテーター 市原 香織 (特定非営利活動法人 ともいき京都)

木村 尚子(済生会横浜市南部病院 緩和医療科)

添田 遼(鶴巻温泉病院 リハビリテーション部、慶應義塾大学大学院 博士課程)

藤澤 陽子(千葉大学医学部附属病院 看護部)

畑 琴音(国立病院機構さいがた医療センター 心理室)

齋藤 円(市立ひらかた病院精神科)

ほかの地域での地域密着型の取組みなどについてのお話を聞きながら、参加者でディスカッションを深めていく

### ③ PAL 企画3-ランチョン 2 日目

日時 7月5日(土)12:20-13:10

概要 臨床試験と患者市民参画から考える終末期の苦痛緩和 ～共に、未来を創る

座長 轟 浩美 (認定 NPO 法人希望の会)

演者 森 雅紀 (聖隷三方原病院 緩和支援診療科)

### ④ PAL 企画4-ディスカッション 2 日目

日時 7月5日(土)13:30-14:30

概要 臨床試験と患者市民参画から考える終末期の苦痛緩和 ～共に、未来を創る

座長 尾阪 咲弥花 (聖路加国際病院 緩和ケア科) ・ 轟 浩美 (認定 NPO 法人希望の会)

演者 松田 能宣 (NHO 近畿中央呼吸器センター 心療内)

高橋 みどり (一般社団法人 CSR プロジェクト) ・ 野田 真由美 (NPO 法人支えあう会「α」)

### ⑤ 合同企画-委託事業委員会企画(緩和ケア普及啓発 WPG 企画)とのコラボ

日時 7月5日(土)10:30-12:00

概要 患者家族がもつ緩和ケアに関する疑問、問題点を明らかにし、解決する方策を考える

演者 下山 理史(愛知県がんセンター 緩和ケア部)

尾阪 咲弥花 (聖路加国際病院 緩和ケア科)

岡本 明大 (三重大学医学部附属病院薬剤部:緩和医療専門薬剤師)

大津 裕佳 (三菱京都病院:緩和ケア認定看護師)

高橋 みどり (一般社団法人 CSR プロジェクト)

野田 真由美 (NPO 法人支えあう会「α」)

加藤 那津 (元 AYA 世代がん患者会代表(乳がん患者))

### ⑥ ポスター発表 ※2 回に分けて行います(1 演題:発表 5 分 質疑 5 分)

日時 PAL ポスターA 7月4日(金) 15:00-15:30

PAL ポスターB 7月5日(土) 15:00-15:30

会場 PAL 会場(第9会場)

座長 A 尾阪 咲弥花(聖路加国際病院 緩和ケア科) ・ 轟 浩美(認定 NPO 法人希望の会)

B 下山 理史(愛知県がんセンター 緩和ケア部) ・ 松本 陽子(NPO 法人愛媛がんサポートおれんじの会)

#### ★方法★

・データを USB など PAL 会場にご持参ください。発表はプレゼンテーション方式で行います

※データの受付時間は、7月4日(金)11:00~12:00・5日(土)11:00~12:00 です。

上記時間が難しい場合は、ポスター発表までのセッション間の休憩時間に対応しますので、お申し出ください

・国際会議場 4 階フロア ※エスカレーター近くの壁にポスター貼付可能な場所を設けます

発表の他に出力したポスターの添付をご希望される方(任意)はお知らせください

※ポスターの貼り付け時間は、7月4日(金)8:00~11:00 です

## 2. 当日の参加について

### (1) 受付：国際会議場 1階 PAL 受付

★参加費 3,000 円のお支払いをお願いします

※参加費は 1 日だけの参加でも同額となります

※なるべくおつりがないようにご用意いただけますと助かります

### (2) 休憩場所

国際会議場 4 階 401 室は休憩場所としてご利用いただけます

### (3) 昼食

PAL1・PAL2 では軽食をご用意しています。

### (4) オリエンテーション

両日ともランチョンセミナー開始前 12 時 10 分から、当日お知らせすべきことをお伝えする予定です

## 3. 現地参加にあたってのお願い

・参加者の中には、治療中の方やそのご家族もいらっしゃいます。皆さまに安心してご参加いただくため、参加に際して共通理解が必要な事項については、随時ご案内いたします。ご理解とご協力をお願いいたします。

・体調がすぐれない場合は、無理をなさらず、すみやかに本部(連絡先は次ページに記載)までご連絡ください。

・ご自身の体調を最優先に、ご無理のないようご参加ください。何かお困りのことがあれば、遠慮なく運営スタッフにお知らせください。

## 4. 学術大会の PAL 以外の医療者向けプログラム(本会)について

PAL プログラムにご参加の皆様は、7 月 4, 5 日両日の本会プログラム・セッションもご聴講いただけます。学術大会全体のプログラムは、第 30 回日本緩和医療学会学術大会 HP でご確認ください。

### 【重要】本会プログラム・セッションを聴講する際の注意

※薬機法(医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律)の「広告の制限」により、お昼の時間帯の企業共催セミナーにはご参加いただけませんので、ご注意ください。

※本会では PAL プログラム参加者からの発表者・医療従事者への質問は禁止です。

※本会ポスター発表も PAL プログラム参加者からの発表者・医療従事者への質問は禁止となります。

※企業ブースへのお立ち寄りも禁止となります。

## 5. ご参加いただく際の注意点(PAL プログラム・本会共通)

- (1) 発表内容が映り込む撮影や、動画ストリーミング画面のスクリーンショット、動画収録、音声録音は禁止です。
- (2) 講演内容をブログや Facebook、X(旧 Twitter)などの SNS へ投稿することも、固くお断りいたします。
- (3) PAL・本学術大会プログラムに関する資料の配布はありません。

## 6. オンデマンド配信について

現地でのご参加が難しい方のために、7月8日(火)正午より「オンデマンド配信コース」の募集をいたします。  
会期中に現地でご参加されたみなさまには、お申し込みなしでオンデマンド配信をご覧いただけます。  
オンデマンド配信の URL、配信開始日に関しては、オンデマンド配信コース募集終了後、改めてご連絡いたします。  
オンデマンド配信では、PAL プログラムの他に、本会のプログラムも(一部を除き)ご視聴いただけます。

## 7. PAL プログラムに関するお問合せ先

第30回日本緩和医療学会学術大会 運営事務局

※学術大会全体に関するお問い合わせもこちらで受け付けます。

メール: [jspm30@jtbcom.co.jp](mailto:jspm30@jtbcom.co.jp)

電話: 092-751-3244 (7月3日まで)

<受付時間: 平日 10:00~17:00(休:土・日・祝日)>

◇当日連絡先: 070-3601-5418 (7月4日(金)から7月5日(土) 9:00から 18:00 まで)

※特に会期中は限られたスタッフで運営にあたっていますので、お問合せへの対応に時間をいただく場合があります。ご了承ください。なお、ワーキングメンバーへの直接のお問合せはご遠慮ください。

## 8. PAL プログラム終了後アンケートご協力をお願い

ご参加いただいたみなさまの声を今後のプログラム内容、運営に活かしていきたいと思っております。  
お手間をおかけいたしますが、PAL プログラム参加後に、以下のフォームから忌憚ないご意見をお寄せいただければと存じます。ご協力、よろしくお願いいたします

<https://ws.formzu.net/dist/S611796066/>

QR コードからのアクセスは以下をご使用ください

